

臨床研究に関する情報公開(研究要旨)

太田西ノ内病院では、下記の研究を実施しております。

番号	22
研究課題名	全身化学療法を施行する転移性大腸癌患者における自宅病院距離との予後の関連調査研究多施設共同過去起点コホート研究
研究責任者 <small>(試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称)</small>	外科 副院長 山崎繁
共同研究者 <small>(利用する者の範囲)</small>	外科 部長 齋藤賢将
研究目的 <small>(試料・情報の利用目的及び利用方法)</small>	全身化学療法の必要な転移性大腸癌患者における『自宅-病院距離』と予後の関連を調査する
他の研究機関への情報提供の有無、及び提供方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
研究実施期間	2019/10/03～2021/02/28
研究対象者及び対象期間	①福島県9施設のがん診療拠点病院で、診断および初期治療を行われた症例 ②2008年1月～2015年12月までの院内がん登録に登録された症例 ③病理組織学的に大腸腺癌の確定診断がある症例 ④全身化学療法前に画像所見または手術所見により、遠隔臓器に転移があると診断された症例 ⑤遠隔転移巣に対する初期治療として、全身化学療法を施行した症例
利用する情報 <small>(利用し、または提供する試料・情報の項目)</small>	(1) 患者背景 (年齢、性別、併存疾患、同居者の有無、生活保護の有無) (2) 治療前検査成績 (血算、栄養状態、腎機能、肝機能、腫瘍マーカー、耐糖能、炎症反応) (3) 腫瘍項目 (原発による症状、閉塞の有無、穿孔の有無、下血、もしくは貧血の有無、病理組織診断、腫瘍占拠部位、TNM因子) (4) 遠隔転移の記載 (5) 治療項目 (手術実施、化学療法の有無) (6) その他経過 (7) 自宅-病院距離
研究の資金源 <small>(利益相反)</small>	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
備考	